

オスプレイ(MV22)の沖縄・本土低空飛行訓練反対！

こんなに危険なオスプレイを飛行させていいのでしょうか？

日本政府はアメリカの意を受けてオスプレイの沖縄・本土での低空飛行訓練を実施することを明らかにしました。3月7日に米軍は、四国の上空で3機のオスプレイの低空飛行訓練を強行しました。断じて認められない行為です。オスプレイは機体の安全性に問題はないと政府は言っていますが本当なのか疑問と言わざるを得ません。

<過去の墜落事故と死者数>

オスプレイは、制作段階から部隊配備後に7回の墜落事故と8回の重大事故が発生。これまでの7回の墜落事故で36名が犠牲になっています。(防衛省発表の資料)

それでもオスプレイをアメリカ政府・日本政府は安全と言えるのでしょうか？

何のための低空飛行訓練（山間・谷間）が必要なのでしょうか？

高い高度での飛行は、敵軍のレーダーに捕獲されて攻撃を受ける可能性があります。そこで軍用機は、レーダーに捉えられない低い高度を、障害物を避け、時には山間・谷間を縫って飛行し敵地を攻撃します。そのために低空飛行訓練が必要となるわけです。

沖縄・本土でのオスプレイ低空飛行訓練にストップをかけよう！

<こんなにもあるオスプレイの低空飛行訓練ルート>

- ①グリーン・ルート 青森～岩手～宮城～福島
 - ②ピンク・ルート 青森～秋田～山形
 - ③ブルー・ルート 山形～福島～群馬～新潟～長野～岐阜
 - ④オレンジ・ルート 和歌山～徳島～高知～愛媛
 - ⑤イエロー・ルート 大分～福岡～熊本～宮崎
 - ⑥パープル・ルート 沖縄諸島～奄美群島～阿南諸島
- これ以外に2ルート 北海道、兵庫～鳥取～岡山～島根～広島